

7：臨床診断のみ（4，5，6を伴わない場合）

9：不明 もしくは、顕微鏡的診断の不明

## 〈実施検査〉

項目番号	項目名	別名	必須・推奨・オプションの別
360	X線検査		○

当該腫瘍の診断や拡がりを判定するために実施したX線検査の有無を記載する。これらの情報から、診断に用いられる検査の普及度やがんという診断の確からしさを知る手がかりとしている。但し、検査の実施が必ずしも陽性所見を意味するものでない。

実施検査のコード

1 有 2 無 9 不明

項目番号	項目名	別名	必須・推奨・オプションの別
370	内視鏡検査		○

当該腫瘍の診断や拡がりを判定するために実施した内視鏡検査の有無を記載する。これらの情報から、診断に用いられる検査の普及度やがんという診断の確からしさを知る手がかりとしている。但し、検査の実施が必ずしも陽性所見を意味するものでない。

実施検査のコード

1 有 2 無 9 不明

項目番号	項目名	別名	必須・推奨・オプションの別
380	超音波検査		○

当該腫瘍の診断や拡がりを判定するために実施した超音波検査の有無を記載する。これらの情報から、診断に用いられる検査の普及度やがんという診断の確からしさを知る手がかりとしている。但し、検査の実施が必ずしも陽性所見を意味するものでない。

実施検査のコード

1 有 2 無 9 不明

項目番号	項目名	別名	必須・推奨・オプションの別
390	腫瘍マーカー検査		○

当該腫瘍の診断や拡がりを判定するために実施した腫瘍マーカー検査の有無を記載する。これらの情報から、診断に用いられる検査の普及度やがんという診断の確からしさを知る手がかりとしている。但し、検査の実施が必ずしも陽性所見を意味するものでない。

実施検査のコード

1 有 2 無 9 不明

腫瘍種別	検査	項目	実施の有無
400	CT/MRI 検査		○

当該腫瘍の診断や拡がりを判定するために実施したCTもしくはMRI検査の有無を記載する。これらの情報から、診断に用いられる検査の普及度やがんという診断の確からしさを知る手がかりとしている。但し、検査の実施が必ずしも陽性所見を意味するものでない。

実施検査のコード

1 有 2 無 9 不明

腫瘍種別	検査	項目	実施の有無
410	RI 検査		○

当該腫瘍の診断や拡がりを判定するために実施したRI検査の実施の有無を記載する。これらの情報から、診断に用いられる検査の普及度やがんという診断の確からしさを知る手がかりとしている。但し、検査の実施が必ずしも陽性所見を意味するものでない。

実施検査のコード

1 有 2 無 9 不明

腫瘍種別	検査	項目	実施の有無
420	細胞診		○

当該腫瘍の診断や拡がりを判定するために実施した細胞診の有無を記載する。これらの情報から、診断に用いられる検査の普及度やがんという診断の確からしさを知る手がかりとしている。但し、検査の実施が必ずしも陽性所見を意味するものでない。

実施検査のコード

1 有 2 無 9 不明

腫瘍種別	検査	項目	実施の有無
430	組織診		○

当該腫瘍の診断や拡がりを判定するために実施した組織診の有無を記載する。これらの情報から、診断に用いられる検査の普及度やがんという診断の確からしさを知る手がかりとしている。但し、検査の実施が必ずしも陽性所見を意味するものでない。

実施検査のコード

1 有 2 無 9 不明

腫瘍種別	検査	項目	実施の有無
440	腫瘍情報自由記載欄		○

当該腫瘍に対する腫瘍検査・診断に関する追加情報をテキストにより自由に記載できる。